

保育園で春の遠足

富士見・西山・本郷保育園で5月18日に春の遠足が行われました。園児はお母さんから作ってもらったお弁当をリックサックに入れ、元気に歩いていました。お昼には年長組が桃組や黄組の中に入り、面倒をみながら、楽しく食べていました。



富士見公園でお弁当を食べる富士見保育園児

町内の国道沿いがきれいになりました

富士見町衛生自治会とクリーンアップふじみの会の皆さんのが、5月20日に町内の国道沿いのゴミ拾いを行いました。下葛木の県境から諏訪南インターチェンジまでを2班に分かれ、空き缶、コンビニの弁当の食べかすなど軽トラ2台いっぱいに回収しました。



- ①名前を使われた子供に確認の電話を入れる。連絡がつかなかつた場合は、警察へ問い合わせる。
- ②子供に確認してからと言つ

まちの

電池が切れるまで

今、テレビ朝日系列で放映している「電池が切れるまで」の題材となった「命」の詩の“宮越由貴奈ちゃん”的お母さん(陽子さん)を囲む会が5月7日、コミュニティ・プラザで行われました。由貴奈ちゃんの発病の様子や病気との壮絶な戦いをしながら精一杯生き抜いた11歳の人生、親子家族の愛、「命」の詩の作られたいきさつや、本・ドラマになった経過などをお話をいただきました。命にとって大切なことは長さでなく、質である。命の質を決めるのは、温かな家族のふれあいだということを教えてくれました。



赤色灯

家族が交通事故を起こしたと装う詐欺

子供を装って電話をかけ、親から現金を騙し取る詐欺被害が発生しました。

犯人は警察官を装い、「〇〇さん(子供の名前)が交通事故を起こし、相手の車の助手

席に乗っていた方が救急車で運ばれた」と言い、その後、別の者が子供を装い、泣きじやくりながら、「お母さんごめん」などと言い、さらに別の方が事故の相手を装い、「会社

に知られたくないのでも、すぐに示談にしたい。」と言い、さらに保険会社の職員を装った者が「示談で済ませたいので、〇〇万円支払ってください。」と言うとのことです。

このような詐欺に遭わないよう、次の方をここに記します。
①名前を使われた子供に確認の電話を入れる。連絡がつかなかつた場合は、警察へ問い合わせる。
②子供に確認してからと言つ

て、すぐにお金を支払わないようにする。

③相手は、「すぐに振り込むよう」と言つて慌てさせるが、相手のペースに乗せられない。

④一度振り込みをしてしまうと、二度、三度とまだ払うように理由をつけてたたみ掛けてくることも考えられるので、言われるままにしない。

他12件	*竊盜犯47件 (車上狙い9件、自販機狙い7件、空き巣5件、器物置引き3件、その他の)
	*窃盜犯40件の内訳